

GAS ENERGY NEWS

ガスエネルギー新聞

http://www.gas-enenews.co.jp

発行所 株式会社 ガスエネルギー新聞

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-15-12
日本ガス協会ビル6階

総務部 TEL 03(3592)5797

FAX 03(3592)5793

編集部 TEL 03(3592)5684

FAX 03(3592)5992

営業企画部 TEL 03(3592)5683

FAX 03(3592)5793

振替口座 00110-5-7174

毎週月曜日発行 購読料1カ月2,000円(税別)

現場の安全作業に貢献

新開発の足場の採用例公開

日綜産業

プラント設備や機器の点検・修繕作業などで使われる仮設機材(足場)の開発・販売・レンタルを手掛ける日綜産業は11月、ENEOS根岸製油所(横浜市)で、番線(足場を組む際に使用する針金)を不要とした仮設機材「Plaine」(プラワン)シリーズの採用現場を報道陣に公開した。番線を使わずに足場の手すり、幅木(工具な



潤滑油製造装置に設置したプラワンシリーズ

どの落下防止のために足元に設置する横板)、作業板の取り付けが可能。従来の足場施工と比べ安全性と作業性を向上できることなどをPRした。

プラワンシリーズは、番線を使わずに組める新しい仮設機材。プラワンガードやプラワンゲイト、プラワンロックなど全部で7種類ある。



デモキットでプラワンシリーズの取り付けを実演した(ENEOS根岸製油所)

プラワンガードは、手すり・幅木を一体化させ、現場の伸縮手すり。現場に応じて手すりの長さを伸縮させることができる。プラワンゲイトは、昇降開口部用の手すり・幅木を一体化させたもの。これらを独自開発の専用固定金具で簡単に取り付けられる。従来の一般的な足場で、飛び出た番線が体に刺さる、あるいは番線を踏むなどしてけがをする危険があった。番線を使わずに足場を組めることで番線が原因のけがを防ぎ、現場の安全性を向上できる。一体化した枠の取り付けにより、クランプ(固定金具)などの部材の点数を減らし、部材を落とすリスクを低減できるほか、幅木の設置忘れも防止できる。また、簡単に取り付けられることで作業の効率化を図ることもできる。

ENEOSは、8~11月に行った根岸製油所内の潤滑油製造装置の補修作業を行った。

ENEOS根岸製油所の鈴木大工務副所長は、「今回、大規模な足場が必要となるため採用した」とプラワンシリーズ採用の狙いを説明した。

「安全作業は競争力」とに關する声を拾い、商社に結び付けていき「たい」と語った。同社は、足場の開発・販売・レンタルを手掛け、現場の安全・安心を支えてきた。東京スカイツリー(東京・墨田区)や新国立競技場(東京・新宿区)などをはじめ、国内の多くの有名建築物の建設やメンテナンスでも同社の足場が使われて



鈴木大工務副所長

ENEOS根岸製油所の鈴木大工務副所長は、「今回、大規模な足場が必要となるため採用した」とプラワンシリーズ採用の狙いを説明した。

日綜産業の松尾健治プラント事業部長は、「今後も現場の要望や困りご

は、「安全作業は競争力」とに關する声を拾い、商社に結び付けていき「たい」と語った。同社は、足場の開発・販売・レンタルを手掛け、現場の安全・安心を支えてきた。東京スカイツリー(東京・墨田区)や新国立競技場(東京・新宿区)などをはじめ、国内の多くの有名建築物の建設やメンテナンスでも同社の足場が使われて